

1. 授業の概要(ねらい)

この授業のねらいは、HTML、CSS を用いたWebデザインと、JavaScript によるWebプログラミング実習をととして、Webページ作成の基本的な操作を修得することにあります。デザイン・美術系の講義ではありません。授業外においてもWebページを作成することができるように、目的に応じたWebデザイン、Webプログラミングを修得することが期待されます。

なお、基本的なPC操作ができることが履修の条件となります。情報リテラシーⅠ、Ⅱを履修していることが望ましいです。

2. 授業の到達目標

- ・授業内で示すチェックポイントをすべて満たすように、Webページの文書の構造を記述できる(HTML)。
- ・Webページの要素のデザインを編集できる(CSS)。
- ・動的なWebページを作成できる(JavaScript)。
- ・各自が具体的なテーマをもとに、Webページを作成できる。

3. 成績評価の方法および基準

定期試験は行いません、授業への取り組みと課題を総合的に評価します。

授業での取り組みと課題: 50%

まとめの課題: 50%

出席: 直接的な最終評価には影響しませんが、無断での欠席が4回を超えた場合は評価対象外とします。

4. 教科書・参考文献

参考文献

とくに定めません、必要に応じて授業中に紹介します。

5. 準備学習の内容

修得には繰り返しが必要です。授業時間外には各自で予習、復習に取り組んでください(90分)。

6. その他履修上の注意事項

- ・「情報処理」は複数の科目が開講されています、授業の概要をよく読み受講してください。
- ・対面授業では、学内のコンピューター環境を利用して講義、実習を行います。
- ・オンライン授業では、各自のコンピューターを利用して、学修管理システム LMS の資料をもとに学修を進めます。第1回目の授業はオンライン授業にて行う予定です。

なお、授業方法、授業内容は、学修の進捗状況や新型コロナウイルス感染症の感染拡大などの状況に応じて変更する場合があります。八王子キャンパスホームページやポータルサイトのお知らせを確認してください。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション(オンライン授業)
具体的な授業の進め方と計画、評価方法などについて確認します。
LMS に掲載予定の第1回目の授業資料を確認してください。
- 【第2回】 Webの基礎知識①
WWWの歴史、文字コード、Webブラウザ、HTMLの基本などを確認します。
- 【第3回】 Webの基礎知識②
httpsで接続する意味、WWWのセキュリティなどを確認します。
- 【第4回】 HTMLによる文書の構造化①
HTMLによる文書の構造化を確認します。
- 【第5回】 HTMLによる文書の構造化②
HTMLによる文書の構造化を確認します。
- 【第6回】 CSSによるデザイン①
CSSによるWebページのデザインを確認します。
- 【第7回】 CSSによるデザイン②
CSSによるWebページのデザインを確認します。
- 【第8回】 JavaScriptを書くための準備
JavaScriptのHTMLへの貼り込み方法を確認します。
- 【第9回】 JavaScriptの文法①
JavaScriptの基本を確認します。
- 【第10回】 JavaScriptの文法②
変数、数値、文字列の表示を確認します。
- 【第11回】 JavaScriptの文法③
条件分岐、繰り返し処理、配列変数を確認します。
- 【第12回】 JavaScriptの文法④
関数、乱数を確認します。
- 【第13回】 Webページの作成①
授業全体の内容をととして、目的に応じたWebページを作成します。
- 【第14回】 Webページの作成②
授業全体の内容をととして、目的に応じたWebページを作成します。
- 【第15回】 まとめ
授業全体の内容について総合的な演習を行います。